

2025年度 佐賀大学 (前期)

医学部

試験時間：120分

全問必答

1 1 から 6 の目が 1 つずつ書いてあるが、 $k = 1, 2, 3, 4, 5, 6$ について、 k の目が出る確率が、1 の目が出る確率の k 倍であるさいころを考える。次の問に答えよ。

- (1) このさいころを 1 回投げたとき、3 の目が出る確率を求めよ。
- (2) n を 2 以上の自然数とする。このさいころを n 回投げたとき、3 の目が 2 回以上出る確率を n を用いて表せ。
- (3) このさいころを 2 回投げて出る目の和が偶数になるとき、3 の目が 1 回以上出る条件付き確率を求めよ。

2 O を原点とする座標空間上に 3 点 $A(1, 0, 0)$, $B(0, 2, 0)$, $C(0, 0, 1)$ をとり、点 C を中心とする半径 1 の球面を S とする。点 P が S 上を動くとき、次の問に答えよ。

- (1) 球面 S の方程式を求めよ。
- (2) 点 $Q(a, b, c)$ は、点 P のとり方によらず、 $\vec{AP} \cdot \vec{BP} - \vec{OQ} \cdot \vec{CP} = 2$ を満たすとする。定数 a, b, c の値を求めよ。
- (3) 点 P が S 上を動くときの、 $\vec{AP} \cdot \vec{BP}$ と $AP^2 + BP^2$ の最大値をそれぞれ求めよ。

3 n を 0 以上の整数とする。次の問に答えよ。

(1) 関数 $y = \frac{(\log x)^{n+1}}{x}$ ($x > 1$) の極値を n を用いて表せ。

(2) (1) の結果を用いて、 $\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{(\log x)^n}{x} = 0$ を示せ。

(3) 極限

$$I_n = \lim_{x \rightarrow \infty} \int_1^x \frac{(\log t)^n}{t^2} dt$$

について、 I_n の漸化式を求め、 I_n を n を用いて表せ。

4 $\alpha = 3 + 4i$ とし、複素数平面上で

$$z\bar{z} - \bar{\alpha}z - \alpha\bar{z} = 0$$

を満たす点 z 全体が表す図形を C とする。次の問に答えよ。

- (1) C はどのような図形になるか。
- (2) 原点と C 上の 3 点が正方形の 4 つの頂点をなすとき、この 3 点を表す複素数をそれぞれ求めよ。
- (3) C 上の点 z について、複素数平面上の 3 点 $0, \alpha, z$ が鈍角三角形の 3 つの頂点をなすとき、複素数 $z = a + bi$ の実部 a がとる値の範囲を求めよ。

2025年度 佐賀大学 (前期)

医学部

(略解)

☞ 証明, 図示などは省略

1

(1) $\frac{1}{7}$ (2) $1 - \frac{(n+6) \cdot 6^{n-1}}{7^n}$ (3) $\frac{1}{5}$

2

(1) $x^2 + y^2 + (z-1)^2 = 1$ (2) $a = -1, b = -2, c = 2$
(3) $\vec{AP} \cdot \vec{BP}$ の最大値 : 5, $AP^2 + BP^2$ の最大値 : 15

3

(1) 極大値 : $\left(\frac{n+1}{e}\right)^{n+1}$ ($x = e^{n+1}$), 極小値 : なし
(2) 証明は省略
(3) $I_n = nI_{n-1}$ ($n \geq 1$), $I_n = n!$ ($n \geq 0$)

4

(1) 点 $3 + 4i$ を中心とする半径 5 の円
(2) $6 + 8i, -1 + 7i, 7 + i$
(3) $b \geq 4$ のとき, $-1 < a \leq 8$ かつ $a \neq 6$, $b \leq 4$ のとき, $7 < a \leq 8$